

令和2年2月26日

保護者のみなさまへ

玉名女子高等学校
校長 鈴木田 光孝

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対応について（ご連絡）

早春の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、連日の報道によりご承知のことと存じますが、熊本県内におきましても新型コロナウイルスに感染した事例が相次いで報告されております。本校としましては、生徒のみなさんの安全を第一に、今後の教育活動を行ってまいりたいと考えております。今後も、手指消毒、基本的な感染症対策（手洗い・うがい・咳エチケット）の徹底を求め、感染の防止に努める所存です。

現状を鑑みて感染防止と感染確認後の対応を下記の通り策定いたしました。保護者のみなさまにおかれましては、ご協力とご対応いただきますようお願いいたします。

記

1. 次のような症状が見られる場合は、自宅で休養するようにしてください。
 - 風邪の症状（咳や喉の痛みがある）や37.5℃以上の発熱がある
 - 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある
 - 症状が軽度でも保護者が出席させることに不安を感じる上記何れかの理由により自宅で休養する場合、保護者のみなさまは速やかに本校へご連絡ください。また、必要に応じて、各地区の保健所に設置されている「帰国者・接触者センター」にご相談ください。
寮生のみなさんにつきましても、同様の症状が見られる場合は、ご自宅での休養をお願いします。
2. 厚生労働省や文部科学省からの通知及び状況の変化に応じて、常に新たな対応をいたします。
3. 卒業式では、参列者全員にマスクの着用を求め、発熱している生徒等の式典への参列は見合わせていただきます。（参列できなかつた生徒は、後日校長室で個別に卒業証書をお渡しします）
4. 保護者の方で、体調不良の方、中国武漢市等から帰国・入国して2週間以内の方は卒業式へのご参列はご遠慮ください。
5. 表彰式・同窓会入会式（3月2日）は、生徒は全員マスク着用です。
6. 生徒、生徒の同居者、教職員、教職員の同居者に、新型コロナウイルスへの感染が確認された場合は、熊本県に準じ、状況により最大2週間の臨時休校の措置をとる予定です。休校期間に卒業式が含まれる場合は、式を中止いたします。

以上